

垂水市新庁舎建設検討委員会意見集

■第1章 新庁舎建設の経緯と必要性

番号	意見
1	たしかに現庁舎は現代に適合しているとは思えない。耐震基準にしても、バリアフリー化にしても迷路状である。行政組織、効率化にも支障をきたすと思う。
2	新庁舎を建てることにより、市民が今まで以上に快適な空間で手続き等をスムーズに行うことができるようになると思う。
3	今、様々な地域で災害が起こっており、垂水市においても他人事ではないと思うので、災害が起こった場合に市役所としての機能を継続することができるように、新庁舎の建設は必要なことだと思います。
4	概ね理解できる
5	垂水市建築物耐震改修促進計画（平成23年度～27年度までの5年間）計画では市有公共建築物の耐震化率目標を平成27年度までに90%以上と定めてありますが手が付けられなかった理由や経緯がわかりますか。
6	国や県からの耐震強化についての指導の有無
7	IT化 ICT化による機材も理解できるが紙ベースでの回覧文書保存や保存場所の確保は改善項目として取組むべきでは。また機械化による職員数については外部委託や民間活用など人口減少を見込んで推進すべき課題として別途協議頂きたい。
8	庁内検討委員会で具体的にどういう議論が交わされたのか分かりますか。（上記耐震改修と併せた庁舎のあり方等）
9	建築後50年以上経過となると普通に考えてみても危険を感じます。会議等行った時1階フロア等本当に職員の方々の仕事の仕方がやりにくいだらうといつも思います。又、2階3階への階段大変ですね。急ぎの用事等で伺った時にいつもそう思います。自然災害の多い最近とても心配だと思います。庁舎建替え、もう時期は過ぎているのでは・・・と思います。早急をお願いします。
10	垂水小学校の家庭教育学級生や市内小中学校の母親委員、子ども会育成会の保護者に意見を伺いました。建物の老朽化と、狭あい化、バリアフリー対応の遅れ、防災拠点としての機能の低さ、高度情報化対応への限界などについてふれながら、新庁舎建設の必要性について話をしたところ、皆さん納得されており、反対される方は一人もいらっしゃいませんでした。私個人としましても防災拠点としての機能を高めることは急を要する課題だと思いますので新庁舎建設に賛成いたします。
11	庁舎の老朽化や手狭さは記述のとおり理解でき、改善の必要性はあると思う。ただ、市民にとっても重要な問題であり、解決すべき課題は幾つもあると思うので、慎重かつ十分な議論を重ねたうえでの取組をお願いしたい。
12	まちづくりの要にもなることであり、市民に親しまれ、効率的で経済的な市民が自慢できるようなものにして欲しい。
13	2(1)施設・設備の老朽化 建設は20～30年で大規模改修が必要。改修が実施されていないので維持費が増大しているのはいたし方ないが、新築した建物も50年経つと同じになる。今後50年毎に

	庁舎を建替えるのか？
14	2(1)施設・設備の老朽化 室内の天井が高い＝自然採光、換気がしやすいことなので空調システムを改修すればグリーンビルディング（環境共生庁舎）に生まれ変わることが可能
15	2(1)施設・設備の老朽化 これからの百年、二百年を見据えた計画を考えるべき（少なくとも50年後にまた庁舎を建替えることにならない様に・・・）
16	3. 結び 構造図の一部が見つかったので、耐震補強ができないか、一度検討してはいかがか？”
17	市庁舎は老朽化しており、また、現耐震基準も満たしておらず建替えの必要性は十分あると思われる。又、駐車場の確保やバリアフリー対応も含めても必要である。
18	先日、錦江湾内を震源とする地震もあり必要性は増している。
19	老朽化した現庁舎には、行政運営上・高齢化社会への対応・市民の安心安全等のいろいろな角度から考えても多くの課題があることは大変理解できる。

■第2章 新庁舎建設の基本的な考え方

番号	意見
1	市民の開かれた議会機能はとても良いと思います。一階フロア等で市民交流又カフェ等一般の人が楽しく交流できたら・・・と思います。
2	他のお母様方の意見としては(1)「市民に親しまれる庁舎」、(2)「防災拠点としての庁舎」、(5)「環境に配慮した庁舎」について、特に関心が高いようでした。
3	私個人としては、(3)「効率的・経済的な庁舎」については、本来の市役所として持続的に機能していくために必要不可欠な要素だと思いますし、(4)「開かれた議会機能を備えた庁舎」についても、市民の意向が議員さんや議会を通して、行政に活かされていることを実感することで私たち一人一人が市を支える一員であることを自覚するためにも必要な要素だと思います。
4	全体的には、記載のとおりでいいと思う。少し細かく2点上げると。
5	(1)について、「開放的で人や情報の交流の場となる庁舎」という言葉からイメージするものの中には、一旦は注目を集めたものの維持経費などの問題から活用されていないものもあり、デザイン性に凝りすぎないなど、機能的で活用性の高いものを求めて欲しい。
6	(5)について、本市の人口減少は避けがたく、将来の負担とならないような効率的・経済的な庁舎を持つには、建設時の規模算定にかかっており、その点に触れておく必要があると思う。
7	「垂水の景観に共生した庁舎」も考え方に加えてはいかがか？少なくとも低層の街並みに高層の庁舎は似合わないのではないかと？また地球環境や市民に開かれたイメージを優先すると中低層の庁舎となるのではないだろうか。

8	余裕がないといざという時の対応はできないが効率的、経済的な庁舎を望む。
9	将来の大幅な人口減に負の遺産として残らない建物を望む。
10	(1) 市民に親しまれる、やさしい庁舎は新庁舎の基本原則です。ただ職員の姿勢も大きく影響すると思います。
11	(2) 市民生活を守る防災拠点としての庁舎は大変大事な事項かと思えます。その際、牛根方面の住民や新城方面の住民の立場も十分に検討余地があるような気がする。
12	(3) 効率的・経済的な庁舎は将来の財政負担軽減のうえからも大変大事なことです。
13	(4) 市民に開かれた議会機能を備えた庁舎では「議会の議事内容」が大事であります。いつでも気軽に傍聴できる傍聴席の充実が大事で、ロビーなどでの議会中継を視聴は・・・
14	(5) 地球環境に配慮し、周辺環境と調和した庁舎にする事は大変大事かと考える。

■第3章 新庁舎に求められる機能

番号	意見
1	経済的はもちろん市民が入りやすい庁舎、職員が働きやすい、動きやすい庁舎。関連した課のワンフロアー的な配置（最小限の移動で用事が済ませられる）
2	<トイレに関して>乳幼児を連れた方が利用しやすいように1ヶ所ベビーチェアを設置してほしい。
3	<トイレに関して>子ども用の補助便座を置いてほしい。
4	<トイレに関して>身障者のトイレの場所に、おむつ替えシートを設置してほしい。
5	授乳室やキッズスペースを設置してほしい。（なるべく手続きをする時に、子どもが見える場所に設置してほしい。）
6	保健課と福祉課の通路が狭いため、ベビーカーや車イス移動が難しいので広くしてほしい。
7	(1)-③乳幼児施設の整備は現行の施設との併合が含まれますか。文教地区の今後の方針があるのですか。
8	市民が親しみを感じる施設機能で他市町村庁舎での事例があれば紹介いただきたい。
9	(3)-③施設管理（自治体庁舎）はPFI法の対象公共施設に含まれますか
10	40名弱のお母様方に自由記述で要望等を書いていただいたところ、(1)にかかる意見が最も多く、次に(2)、(5)の順でした。(3)(4)について触れた記述はありませんでした。
11	(1)にかかるものとして「駐車スペースの確保」、「手続きをスムーズにするための案内の充実や配置の改善」、「キッズスペースの充実」、「たるたるグッズや顔出しパネルの設置など観光推進に結びつくような展示スペースの充実」、「つい集まりたくなるようなスペース（カフェ、物産展）」といった利用しやすさに関わる14項目について、のべ65回ふれられていました。
12	次に(2)にかかるものとして「災害時の拠点としてネットワーク維持など機能の充実」、「災害時安心して集まれるスペース（宿泊も含む）」、「災害時の物資の確保」と

	いった3項目についてはのべ7回ご意見をいただきました。
13	(5)にかかるものとして「ソーラーシステムの導入」、「垂水の自然と調和した外観(木造など)」、「外に子どもと遊べる公園や緑地、水場ぼど」といった4項目について、のべ4回ご意見をいただきました。
14	(1)の③及び(3)の③関連して、垂水市で維持し難いなどの理由から店舗のない「本屋」等の併設など新たな展開も検討して欲しい。
15	(3)職員が創造的・効率的に仕事ができる様なワークプレイスを目指すべきでは。少なくともペーパーレス化や多様な仕事の仕方ができる執務環境を整えてはいかがか？
16	(5)自然採光や自然換気が可能なゼロカーボン庁舎を目標としてはいかがか。
17	(その他)庁舎に用務がなくても市民が集い時を過ごせることができるコミュニティ空間、広場等を検討してはいかがか？市民からの意見を聞く機会を設けてはいかがか？
18	市民に親しまれる、優しい庁舎になるように期待をする。

■第4章 新庁舎の規模

番号	意見
1	予算等を見ながらの規模になると思う。
2	駐車場に停めることができず、困った人も多いので、駐車場が広くなり、スムーズに停められるようになることは有難いです。
3	起債許可条件が前提となることは理解
4	IT化 ICT化による人員削減や外部委託などの職員数の効率化と職員福利厚生施設や駐車場については違和感を感じる
5	とても良いと思います。特に駐車場については今までとても不自由していたので今の提案は賛成です。
6	未確定事項の中に「市民が憩い集えるパブリックスペース」や「地域資源やまちをPRできるスペース」とあったが、現庁舎面積4,623㎡(旧協和中スペースを除くと約4,000㎡?)からすると新庁舎は6,000㎡と1.5倍にもなるので、ぜひ検討に入れていただきたい。お母様方からも要望の多い事項でしたので。
7	延床面積の算定については、将来人口を見据えて算定基礎となる職員数の見込みなども十分な検討を行い、将来的にも効率的・経済的なものにして欲しい。
8	PFIによる複合施設として建設することも検討して欲しい。
9	書類保存の電子化や廃棄文書の見直し・徹底などによる倉庫スペースの縮小などの業務上の効率化と努力による減らす方向での延床面積の算定も検討して欲しい。また、倉庫スペースなどについては、簡易な別棟の建設や既存施設の改修での活用なども併せて検討して欲しい。
10	教育委員会など分散している施設が不効率なのか、また、市民サービスの観点からも統合することが市民サービスの向上に繋がるのかなども検証のうえ、既存施設の利活

	用も含めて延床面積の算定をして欲しい。
11	建設コストは今後の高くなる可能性があり、規模は必要最小限とすることが望ましい。また、規模が大きくなると維持管理コストも増大することも忘れずに検討していただきたい。諸室の効率的な利用や室の兼用を検討し、規模を確定したほうが得策と思われる。
12	無駄に大きな建物の必要はないと考えるが今後更なる市町村合併が行われた場合に庁舎（役場）がなくなる様では困る。その様な場合でも必要な庁舎機能が残る規模が必要。
13	少子高齢化社会における本市の将来人口推計が大変大事である。平成 32 年推計人口 14,374 人は妥当か？まだまだ人口は減るのでは・・・。
14	全ての項目において、人口が大きく左右するので慎重に検討する必要があると思います。
15	駐車場の敷地確保は大事。
16	将来人口について、垂水市の将来人口の減少が予測されている中で、供用開始時点の直近値である平成 32 年推計人口をもとに延床面積や敷地面積を算定することが望ましいのか。
17	将来職員数の推計について：将来職員数とあるが、平成 28 年 4 月 1 日時点の職員数を基準として庁舎面積を算定している。将来人口の減少などにより、将来職員数は影響を受けないのだろうか。
18	新庁舎の延床面積の設定の際に参考にしている①「起債許可標準面積算定基準（総務省）」、②「新営一般庁舎面積算定基準（国土交通省）」、③「類似自治体による算定」について説明して欲しい。（算定の基準によって、なぜこれほどまでに大きな差が生じるのかも含めて）
19	①新庁舎の延床面積の算定は、新庁舎位置の検討にも影響を及ぼすこと、②人口減少による税収減少により、過大な施設の建設は維持管理が困難になる可能性があることから、6,000 m ² の根拠について説明して欲しい。
20	未確定事項について：他の市町村では、他の公共施設との複合化により維持管理コストの削減を図っているケースがみられる。老朽化が進んだ他の公共施設などとの複合化について検討はしないのか、教えて欲しい。

■第 5 章 新庁舎位置の検討

番号	意見
1	現在地が一番良いでしょうが、経費の面からどうなのか。建設候補地（3）にしても海岸に近いことが気になる。最近は想定外の事が起こる。今現在、恵光園で水対策として大工事をされている。後々、その様な工事をするとなると逆に莫大な経費を要するのではと懸念される。
2	現垂水市役所に新庁舎を建てるとなると、建設工事期間中、別の場所に移動することになり、その間、災害等があった場合に市役所としての機能を果たせなくなる恐れがある。また、駐車場の広さなどを考えると市民の利便性の向上にはつながらな

	いと思う。
3	市民館は、公民館と教育委員会の機能を統合するとスペースとして狭く感じられると思う。
4	このことから、土地開発公社所有地に新庁舎を建てる方向が良いと思う。
5	現在地では周辺の土地取得に無理があり新庁舎を上へ伸ばすにも利用者の駐車場確保には困難と予想 →旧港地区再編を念頭に行っても良いのでは。今回着手しなければ今後開発の目処が立たないのでは
6	市民会館と文化センターの流れで分割した庁舎での計画の場合、市民館は築年数及び耐震化問題はどうなっているのでしょうか
7	新庁舎建設候補地はやはり町の活性化を主として考えるべきだと思いますが今の場所は設計から考えるととても厳しい気がします。フェリー跡地が良いと思います。しかし津波等考えたとき少し心配です。あの広さだと思うように十分でき、交通便も良いと思いますので中心地からあまり遠くにならないので良いと思います。
8	新市庁舎の位置については、特に重要な条件（利便性、実現性、安全性）をより多く満たしているのは「(3)土地開発公社所有地」だと思います。但し、標高が2mであり、津波想定区域内には入っていないが本城川決壊による河川浸水想定区域の一番下の区分（50cm未満エリア）には入っているということなので黒川委員もおっしゃられていましたように、かさ上げするなどの対策をしていただければと思います。コストの面で難しいということもあるかと思いますが、他の条件で優先順位の低い方から多少削ってでも安全面の対策にはコストをかけて欲しいです。
9	旧フェリー跡地を利用するしかないのでは・・・それともほかに広い土地でもあれば・・・
10	フェリー跡地駐車場は低いので、かさ上げ、埋め立てて建設、防災などの専門家と話し合いながら進めていければと私は思います。
11	(1)～(4)の検討項目については、適切のように思う。
12	防災拠点・安全性という点で、土地開発公社所有地は心配される地震時の津波を想定すると真っ先に津波が押し寄せ、最後はがれき等が集まってくることなど防災拠点・安全性から課題があるように思われる。
13	庁舎整備位置については、中央の商店街は空き店舗問題など商工業は厳しい現状にあり、庁舎整備位置はまちの発展に大きく影響するので、まちの形成について熟慮をお願いしたい。
14	(3)の場合の現庁舎、現市民会館の活用方法も並行して考えるべきと思われる。
15	防災面さえクリア出来れば、錦江町の場合は駐車場や他の施設も一体的に利用できる可能性がある場所であり、最適であると考えます。
16	中心市街地から遠ざかる事は難しい。
17	津波等を考えると海の近くは除くべき。しかし、垂水市中心部は海拔2～4m程度であり、どこに位置してもそんなには変わらない。
18	現状の位置では仮設庁舎に費用がかかる。国道沿いの市民館の場所が適切と思われ

	る。できればダイワの一部または全部の買収の検討をしてはどうか。無理なら旧フェリー駐車場か？
19	市民を主体に考えて、新庁舎位置の検討をお願いします。
20	新庁舎建設候補地としては中央地区が妥当かと考える。海岸線 37km を考えると今後支所の充実が大事（高齢化が更に進む・・・）
21	土地開発公社所有地では・・・。
22	新庁舎の検討に際して、①他の公共施設、金融機関、商業施設等との位置関係、②最寄の交通拠点からの距離、③周辺道路からのアクセス性といった情報を提供して欲しい。
23	新庁舎の建設位置は、新庁舎だけの問題ではなく、地域計画と総合的に考えていく必要がある。特に人口が減少することや、高齢化が進行していくことを考えると、都市機能の集約化といった観点が必要になるかもしれない。したがって、新庁舎位置の検討に際して、垂水市のまちづくりの方向性に関する情報を提供して欲しい。

■第6章 概算事業費及び財源の試算

番号	意見
1	詳しいことは分からないのですが、無駄を省いてなるべくコストを抑えたいので、市民がつくって良かったと思える新庁舎にしてほしいです。
2	概ね理解はできますが専門家（鯨坂先生、林先生）の意見を伺いたい・
3	30 億円 m ² あたり 400 千円妥当性は
4	事業債活用できた場合 3,000 百万円×75% (2,250 百万円) の 30%=675 百万円 交付税を受けられることで良いのですか。交付税は一括で貰えるのか年間換算（事業年度）で分割なのか。
5	事業費、財源については私はあまり分からないので何とも言えません。ただ、子どもや孫の事を考えた時、その負担がついてくるのであれば、やはり将来住みにくい税金の高い垂水市と今でも言われているので定住者や移住者にどんな影響が出てくるか心配です。
6	事業費について用地取得費や仮設庁舎費は用地未定のため含まない額で財源の試算をしているので不安に思う。総事業費に対して大きな額でないということなら良いが。
7	また、「公共施設等適正管理推進事業債」の借入予定が 20 億ということであるが、その後の返済はこれまでの市の財政のどこから捻出される予定なのか。
8	さらに将来人口を平成 32 年推計人口 14,374 人で基本指標としているが、その誤差がどの程度の範囲であれば返済していけるのか。シミュレーションされているのであれば提示して頂けると市民の不安も解消されるのでは。
9	建設事業費の 30 億円は、本市の財政状況からして非常に大きな投資となるので、当然のこととして、規模の算定など厳しく精査して事業費を抑制すること、また、設計及び工事段階において事業費が増大しないよう注意して欲しい。

10	計画の内容によっては多様な補助制度があるので他にも検討の余地があるのかもしれない。
11	建設費は安いにこしたことがないが、必要なものは設置しなければならない。今の時代、エネルギーのかからないように工夫も必要。
12	県産材等を利用する等の検討も必要。国の補助があるならば利用すべきである。
13	建設場所が（現所在地、市民館、公社）の場合は、庁舎建設概算事業の算定が必要では・・・。
14	健全な財政運営、将来の住民に対する負担をできるだけ最小限にする。
15	人口と庁舎の大きさの関係は最大限に考慮する必要があると考える。
16	地方債の半年賦償還額は？これで市の財政は・・・。一人年間の税負担は？・・・大丈夫ですか？
17	健全な市の財政運用ができますか？この辺の詳細を知り理解が必要か？
18	庁舎建設には賛成ですが、市の財政能力を十分に検討して進めて欲しい。（コスト削減）

■第7章 新庁舎建設の整備手法

番号	意見
1	今、官公庁が取り入れられる PFI 方式が良いと思う。
2	手法の3パターンから意見を言えばDB方式が妥当と思いますが財政負担と地方債の導入目処とスケジュールのズレが心配
3	PFI 手法では期間と民間事業者の準備時間がない
4	DB 方式及び PFI 方式について、包括発注におけるコスト削減と民間ノウハウの反映に期待できる一方で、課題もあるようなので調査研究のうえ、有利なら検討して欲しい。なお、市内事業者にとっては大きな受注機会となるので、十分な配慮をお願いしたい。
5	新庁舎は垂水のアイデンティティの一つとなる貴重な建築である。コストと機能を踏まえた上で、百年、二百年使い続けられる庁舎とすべきで、設計は非常に重要。多様で最新の考えを広く全国から集めるべきで、設計、施工を分離し、設計プロポーザルまたは設計競技により優秀な案の提案を得るべきと思われる。
6	庁舎建設に PFI 方式は不向きである感がある。
7	どのような事業手法にせよ「コスト削減」を忘れてならない大事なことで、それぞれの手法での概算額を出し、検討することが必要かと思います。「コスト削減」が大事・・・。

■第8章 新庁舎建設スケジュール・推進体制

番号	意見
1	公共施設等適正管理推進事業債（仮称：事業費 75%に対し 30%交付税）申込に間に合わなければどうするのですか（事業債ありきとして考えるのか）
2	有利な地方債を活用するためにも早急なスケジュールにならざるを得ないと思いますが、市民がおいてけぼりにならないように、丁寧な説明を心がけて欲しいと思います。
3	市民への十分な情報提供とコンセンサスを得られるよう取り組んで欲しい。
4	新築だけでなく、新庁舎位置の(1)(2)の場合は改修等も含めたスケジュール、予算も比較して検証してはいかがか？
5	早急にする必要性はあるが無理をしてはいけない。大きな事業であるため、使う側（市職員や市民）の意見も取り入れるべきである。
6	現在の市庁舎の状態を考えると、新市庁舎建設のスケジュールに沿って考えて欲しいと思います。

■さいごに

番号	意見
1	一番の問題は駐車場になると思うが、一階をすべて駐車場にして二階以上をエレベーターをつけて、駐車場から直接上がる。降灰時も雨天時にも良いと思う。
2	ふるさと納税で施設等利用された自治体の例がありますか
3	新庁舎は垂水のシンボリック役割を期待される。一方、コンビニ委託や外部委託など各自治体でコスト削減に必死で取り組むことも求められます。
4	新しい庁舎に期待します。市民が気軽に来庁し、又、その場所で楽しく過ごせる交流の場をお願いします。映画を見たり、カフェがあったり、市長との会話室等考えればいっぱいありますが、今のところでは現実的でないので会を重ねていくごとに皆様の素晴らしい意見がひとつでも多く取り入れてもらえたらと、これからその会に期待して、一日でも早く新庁舎ができあがりませうお祈りしています。難しい質問ばかりでお役に立てずすみません。
5	中学生をもつ親ですが、中高生に限らず同じ子育て世代の中でも若い保護者の方々などはスマホの普及などもあり興味が内に内に向かっており、地域のつながりが加速度的に薄れていっている様に感じます。「～が正しい」と声高に言っても届くものではないので新市庁舎が自然と交流が生まれる場となり、市民の絆が深まるきっかけになることを期待しています。
6	財源の確保から平成 32 年度の事業決定を行いたいという予定を理解できなくはないが「建設ありき」に偏らないよう議論を深めて欲しい。
7	単なる市庁舎の建替だけでなく、垂水市の活性化の拠点ともなる様な庁舎を目指してはいかがか？そのためにもやはり市民の意見を聞く機会をつくり、市民が自分たちの庁舎であると思い、市民の意識が向上することを期待したい。

8	今後の人口の推移を考えると、減ることがあっても増えることの期待できない、少子高齢化社会を常に念頭に置いて市庁舎建設を考えて欲しいと強く望みたい。
9	①人口は減る方向か・・・ ②市の財源は今後増えるのか・・・ ③市としての返済能力は・・・ ④市民一人の負担額は・・・ 人口に合った箱ものをと考えるが・・・私の独り言として捕らえてください。
10	障害者や車いすの方、高齢者、妊婦の方、子ども連れの方などが日々利用しやすいように考慮してほしい。
11	垂水市内全域が低地帯にあり、想定外の津波や川の氾濫による浸水が生じることが予想されると、災害対策の重要拠点はその機能を失わないよう維持管理できる防災庁舎でないといけないと思います。候補地が全て低位置に設置されることとなるのであれば、かさ上げし一段高く設置し緩やかなスロープで障害者等に対応してほしい。
12	災害時の電気、水道等のライフラインについて、防災に強い災害避難場所としての庁舎として発電機設置、蓄電池、太陽光等を活用した自然エネルギーと電気の配電中枢を浸水から防御できる位置へ配置とトイレ等は地下水利用で今後の庁舎も多いに活用してほしい。当然避難備蓄用品は備えられると思いますが、子どもの食料、ミルク、オムツ等も考慮してほしい。
13	子育て側からの提言ですが、キッズスペースや授乳室、障害者及び子供用トイレの設置をお願いしたい。
14	非常時にも対応した海外の人々に対する案内板も多言語表示とわかりやすい表示板の設置をお願いしたい。
15	障害者や車いすの方、高齢者、妊婦の方、子ども連れの方などが日々利用しやすいように考慮してほしい。
16	垂水市内全域が低地帯にあり、想定外の津波や川の氾濫による浸水が生じることが予想されると、災害対策の重要拠点はその機能を失わないよう維持管理できる防災庁舎でないといけないと思います。候補地が全て低位置に設置されることとなるのであれば、かさ上げし一段高く設置し緩やかなスロープで障害者等に対応してほしい。
17	災害時の電気、水道等のライフラインについて、防災に強い災害避難場所としての庁舎として発電機設置、蓄電池、太陽光等を活用した自然エネルギーと電気の配電中枢を浸水から防御できる位置へ配置とトイレ等は地下水利用で今後の庁舎も多いに活用してほしい。当然避難備蓄用品は備えられると思いますが、子どもの食料、ミルク、オムツ等も考慮してほしい。
18	子育て側からの提言ですが、キッズスペースや授乳室、障害者及び子供用トイレの設置をお願いしたい。
19	非常時にも対応した海外の人々に対する案内板も多言語表示とわかりやすい表示板の設置をお願いしたい。